

## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：千葉大学大学院融合理工学府創成工学専攻デザインコース

学年：修士 1 年

留学先大学：M1INT L'École de design Nantes Atlantique

現在の学期：秋学期

時間割：毎週変動

曜日	履修科目名・時間等
毎週変動	09:00-13:00 / 14:00-18:00  毎週変動するため履修科目を記載します。（下に行くほど専門性が高いです） <ul style="list-style-type: none"><li>・ Personal Development</li><li>・ Transcultural English</li><li>・ French Class</li><li>・ Creativity</li><li>・ Circular Economy</li><li>・ Marketing</li><li>・ Mind Mapping</li><li>・ Story Telling</li><li>・ Anthropology</li><li>・ Methodology</li><li>・ Technical Skills #1 Documenting by photography</li><li>・ Technical Skills #2 Animation</li><li>・ Conceptual Project</li><li>・ Personal Project</li></ul>

履修科目や近況について

### 【履修科目について】

・ Personal Development 講義

自分の人生を振り返り、今後どのようなマインドセットを持つといいかを学ぶ授業です。

・ Transcultural English グループワーク

対象国を設定し、論文を情報源として興味のある分野について調べます。その後メンバーの国々との比較などを発表し、クラス全体で 30 分ほど意見を交換します。私のグループはフィリピンにおける家族間/恋人間の人間関係について調べました。他のグループはメキシコのお葬式やタイのお祭り文化について調べていました。

・ French Class 講義

フランス語のクラスです。私は全く知識がないので、生活に必要な最低限のやりとりを勉強しています。

- Creativity

12 月開講予定

- Circular Economy

11 月末開講予定

- Marketing

11 月末開講予定

- Mind Mapping

12 月開講予定

- Story Telling

11 月末開講予定

- Anthropology グループワーク

興味のある分野について調べ、仮説を立てた後に街に出てスケッチやインタビューなどを通して仮説を検証し、学校に戻り再度仮説を立てます。これを3回繰り返し、調べた結果を報告します。私のグループは人と犬の関係性について調べました。他のグループは人とストリートアートの関係や、公共交通機関内での振る舞いなどを調べていました。

- Methodology 講義/グループワーク

「スクリーン中毒」というテーマを与えられ、デザインの介入によりどのようにそれを解決できるかを学びます。まず「どのようにアイデアを発展させるか」「どのようにステークホルダーに価値をアピールするか」など一般的な講義を受け、その後2人1組でデザインを用いた解決法を提案します。私のグループではスマホやテレビなどによる家族間でのコミュニケーションの現象を問題に挙げ、週末の家族をターゲットとし、親子で参加するアクティビティを考案しました。他のグループは SNS を見過ぎる10代の女性が自分の容姿に不安を抱いてしまいリアルを楽しめないことを問題に挙げ、電子機器持ち込み不可という条件によってそれを解決するフェスを考案していました。

- Technical Skills #1 Documenting by photography 講義/個人ワーク

人の移動を記録する授業です。Photograph/ Video editing/ Sound recording/ Illustration の4つから記録する手段を選択します。私は Photography を選択しました。まずカメラの使い方と撮った写真の編集方法の講義を受け、その後街に出て人の移動に関する写真を撮り、編集し、A3サイズ1枚にまとめて提出します。私は同じ場所で色々な乗り物に乗る人を撮影しました。他の人は1台の自転車を追いかけて、色々な場所で地面をとったりしていました。

- Technical Skills #2 Animation 講義/個人ワーク

Animation/ Web design/ Graphic information/ Arduino の4つから選択します。私は Animation を選択しました。まずアニメーション生成 AI の使い方の講義を受け、その

後は各自思い思いにアニメーションを作成します。私はモデルが次々とポーズを取るアニメーションを作成しました。他の人はバトルシーンやダンスする様子などを作成していました。

- ・ Conceptual Project

12月開講予定

- ・ Personal Project 講義/個人ワーク

興味のある分野について調べ、デザインを用いて解決する個人ワークです。始まったばかりなので内容は分かりません。

【近況について】

課題が重すぎてほとんど家で1人黙々と課題をやって過ごしており若干疲れています。しかし授業は基本的に楽しく、クッキーを焼いてきてくれる先生、プレゼンを聞きながらクッキーを食べる先生、ヘッドホンをしながら作業している生徒に「スピーカーでかけちゃいなよ！」と喋ってパーティーみたいな授業をする先生がいます。そして先生は全員大学外で別の仕事を持っており、ビジネスシーンを意識した意見も多くもらえます。学生も多種多様で面白くとても刺激的ですが、留学生のみの授業のためフランス人の友達は全くできません。またクラブ活動として写真クラブに参加しています。毎週火曜日の18-20時に集まり、テーマを決めて撮影し、お互いに意見します。課題が厳しくまだ1回しか参加していませんが、とても楽しいです。日常生活ではフランス語が読めないためシャンプーを買うのに3時間かかったり、予想と全く違う味のソースを買ってしまいました。英語で話してくれる人は体感20%ほどです。



ナントの中心付近



Personal Development の授業（自分の人生をゴミを使って表現）



Personal Project の授業（デザイナーに必要なスキルを1人3個書き、分類している様子）



ピクニック

# 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：千葉大学大学院融合理工学府創成工学専攻デザインコース

学年：修士 1 年

留学先大学：IADE-Universidade Europeia

現在の学期：春学期

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	19:00-21:00 : Art Direction 21:00-23:00 : Graphic Production & Experimentation
火	19:00-21:00 : Digital Interfaces
水	21:00-23:00 : Graphic Narratives
木	19:00-21:00 : Motion Design 21:00-23:00 : Design Theory & Criticism
金	
土・日	

履修科目や近況について

## 【履修科目について】

### ・ Art Direction (グループワーク)

デザインコミュニティ内でのIADEの立場を可視化し、創造的な分野での国内外の参考学校として地位を強調するための出版物を作成する授業です。授業時間は教授と各グループが20分ほど話し合うため教授がいない時間は半分自由時間のような感じです。さまざまな媒体の出版物を調査したのち、IADEの学生の作品を掲載する革新的な雑誌とWebページを作成します。その後雑誌をゲリラ形式で街中で配り、雑誌の革新性を評価します。

### ・ Graphic Production & Experimentation (個人ワーク)

印刷物について学ぶ授業です。まず学生は印刷物の歴史と技法について調査します。その後ポルトガル革命から50周年を記念するポスターをデザインし、学習した印刷技法でそれを反映できるかを検証します。

### ・ Digital Interfaces (グループワーク)

Zambujalという移民が多く住む地区を対象にスマートフォン用のアプリケーションを作成する授業です。授業時間は教授と各グループが20分ほど話し合うため教授がいない時間は半分自由時間のような感じです。SDGsの観点から芸術や健康を通じた教育と地元の商業を活性化したり地元住民のネットワークを強化したりすることで持続可能性の促進、帰属意識の強化などを図ります。

・ Graphic Narratives (個人ワーク)

新しい漫画を作る授業です。まずアメリカ、ヨーロッパ、日本のマンガ文化や表現技法を研究します。その後 Perfection という 1923 年の神話小説を読み、そこから要素を抜き出します。そこから同じ要素を持つ新しい物語を作成し、それを漫画にします。Perfection は全てが揃う島で何不自由ない生活をするオデュッセウスという主人公が、ゼウスの使者ヘルメスの助言で満ち足りてはいるが退屈である生活を捨て、命を落とす危険のある冒険に出る物語です。私はそこから「一見満ち足りた生活」「何か満たされない心」「外からの刺激」「冒険」という要素を抜き出し、「なんでも手に入るインフルエンサーが森の奥で自給自足する旧友からの手紙をきっかけに冒険に出て新しい価値観に触れる」という物語を考えました。

・ Motion Design (個人&グループワーク)

PremierePro と AfterEffects の使用方法を勉強する授業です。個人ワークでは教授から配られた素材を使って作品を作ります。グループワークでは実際に存在する企業のロゴデザインからアニメーションを作成します。

・ Design Theory&Criticism (個人ワーク)

自分の興味がある分野について研究し、そこから課題を見つけ、解決する授業です。私は遅れて授業に参加したため授業の途中参加は不可能でした。他の学生は性差別、写真芸術、アフリカの動物についてなどさまざまな分野について研究を進めているようです。

【近況について】

授業についてです。

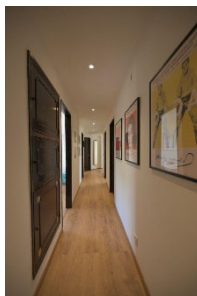
春学期開始から1ヶ月半ほど遅れて到着したため馴染むのが大変でした。ほとんどの授業では過去の課題を提出することにより評価をしてもらえますが、Design Theory & Criticism だけは途中参加が不可能であり、授業の15%以上を欠席したためすでに単位を落とすこととなりました。しかし救済措置として、学期末の補講期間でなんらかの試験を受けることで単位取得の可能性があるとのことでした。各教授と学生の距離感はかなり近く、リスペクトはあるもののかなりフランクに話をしているようです。しかしナントに比べ大学自体が小さく机と椅子が交互にある教室なので、学生同士の仲の良さはナントほど感じず、授業が夜間なこともあってかほとんど遊ぶこともないようです。また学生がほとんど白人で、アジア人は自分以外に中国人が1人のみ、アフリカ系は0人です。ちなみにナントでは80人ほどの留学生のうち40人近くが中国人、20人ほどがアフリカ系でした。

生活面についてです。

家は6人でフラットシェアをしており、ポルトガル人の学生2人、エストニア人の学生1人、フランス系中国人の銀行員1人、イスラエルのマーケター1人と生活しています。オーナーが3月に不動産業を始めたばかりの裕福な夫婦であるためか、家はリノベーションしたばかりでとても綺麗で、鏡や扇風機や靴箱など必要なものを買って持ってきてくれます。しかし住居として気になる部分がいくつかあるため共有します。ヨーロッパの古い家は歪んでおり、床は軋み、音は壁を貫通し響きます。幸い最上階なので上階の歩行音などは聞こえず、ポルトガル人によるとまだマシな方だそうです...

また個室にはエアコンがないため日中はかなり暑く、昼間にパソコン作業をすると触れないほど熱くなります。そのため私は夜を待ち窓を開けてパソコン作業をするようにしています。しかし今回の物件はダイニングに唯一エアコンがあります。このような場合、陽が射す窓はシャッターを下ろし、エアコンをつけ、全てのドアを開けて冷風を共有するのが夏のあるあるだそうです。音がかなり反響するため、ドアを開けて作業したら音が気になるだろうと憂鬱です。また外の通りは夜でもうるさく、緊急走行車両のサイレンや車両走行音や陽気な人の叫び声や犬の音が反対の建物と反響します。そのため暑くても夜間に窓を開けたまま寝ることができず苦労しています。

食については基本的に自炊しています。アジア系食品の食品を売っている店も複数見つかかり、日本産の醤油やわさびなどを3倍ほどの値段で手に入れることができました。授業のある日は夜遅く 22 時以降に帰るので、キッチンを使うと音が周囲に響いてしまいます。そのため帰り道にあるお店で 1.5€ のケバブを買い、歩きながら食べています。



フラット



授業の様子